



薬剤部

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2020-05-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001005

薬剤部

論 文

〔原 著〕

Nihei S, Sato J, Harada T, Kuyama S, Suzuki T, Waga N, Saito Y, Kisara S, Yokota A, Okada K, Tsuchiya M, Terui K, Tadokoro Y, Chiba T, Kudo K, Oizumi S, Inoue A, Morikawa N. Antiproteinuric effects of renin-angiotensin inhibitors in lung cancer patients receiving bevacizumab. *Cancer Chemotherapy and Pharmacology*. 201806; 81(6):1051-1059.

Kanno-Nozaki K, Miura I, Kaneko H, Horikoshi S, Ota T, Nozaki M, Ejiri H, Yahiro M, Watanabe K, Hino M, Yabe H. Influences of the T102C polymorphism in the 5-HT_{2A} receptor gene on the five-factor model of Positive and Negative Syndrome Scale and treatment response to aripiprazole in patients with acute schizophrenia. *Psychiatry Research*. 201807; 265:244-245.

著 書・訳 書

菅野奈緒美, 和泉啓司郎. 第12章 産科・婦人科疾患（更年期障害、子宮内膜症、子宮筋腫）. In: 「わかりやすい疾患と処方薬の解説」編集委員会 編. わかりやすい疾患と処方薬の解説 病態・薬物治療編. 東京: アークメディア. 201803; p.420-440.

研究発表等

〔研究発表〕

片桐拓也, 山崎勝弘, 村田 亮, 永田隆之, 石川哲夫, 高木竜輔, 富岡節子, 先崎 敬, 松田明宏, 塚本宇史, 川口基一郎. 東日本大震災被災時における薬剤師の活躍を基にした授業の展開. 日本薬学会第138年会; 20180325-28; 金沢.

戸田 亘, 松本純弥, 渡辺研弥, 刑部有祐, 山本慎之助, 志賀哲也, 上島雅彦, 三浦 至, 矢部博興. デキサメタゾンの投与中にカルバマゼピンの血中濃度が低下し、てんかん発作が頻発した一例. 第114回日本精神神経学会学術総会; 20180621; 神戸.

菅野奈緒美, 宍戸琴美, 鈴木 敦, 三川武彦, 和泉啓司郎. 緩和ケア研修会の麻薬処方量への影響について. 第57回全国自治体病院学会 in 福島; 20181018-19; 郡山.

後藤真明, 菅野京子, 村上文伸, 五十嵐暁子, 三川武彦, 和泉啓司郎. 臨床倫理四分割法を用いた退院支援カンファレンスへの介入と今後の課題. 第57回全国自治体病院学会 in 福島; 20181018-19; 郡山.

油井 優, 佐藤真澄, 横山和博, 鈴木優佳, 仲村 究, 斎藤恭一, 森 浩子, 和泉啓司郎, 金光敬二. 当院における抗菌薬適正使用支援チームの活動報告. 第 57 回全国自治体病院学会 in 福島; 20181018-19; 郡山.

山本ちひろ, 渡辺研弥, 三浦 至, 三川武彦, 矢部博興, 和泉啓司郎. 当院入院中の統合失調症患者における向精神薬併用の現状. 第 57 回全国自治体病院学会 in 福島; 20181019; 郡山.

峯 晴香, 大沼杏理, 鮎川紘子, 渡辺研弥, 石井重亮, 吉田裕美, 山崎 亮, 鈴木優佳, 五十嵐暁子, 須藤孝浩, 三川武彦, 和泉啓司郎. 病棟薬剤業務実施加算算定前後における病棟薬剤師の処方介入・活動の変化. 第 23 回福島県薬剤師学会; 20181028; 郡山.

一瀬瑞絵, 板垣俊太郎, 堀越 翔, 金子春香, 伊藤雅史, 山本慎之助, 浅野太志, 渡辺研弥, 山本ちひろ, 野崎啓子, 三浦 至, 矢部博興. 複数の抗精神病薬で持続勃起障害がみられた統合失調症の一例. 第 28 回日本臨床精神神経学会・第 48 回日本神経精神薬理学会合同年会; 20181114; 東京.

金子春香, 三浦 至, 堀越 翔, 伊藤雅史, 山本慎之介, 一瀬瑞絵, 野崎啓子, 渡辺研弥, 竹内 賢, 森 東, 金森 良, 沼田吉彦, 矢部博興. Aripiprazole にて性欲亢進を呈した統合失調症の一例. 第 28 回日本臨床精神神経学会・第 48 回日本神経精神薬理学会合同年会; 20181114; 東京.

油井 優. 当院における抗菌薬適正使用支援チームの活動報告. 第 3 回福島県薬剤師感染制御・抗菌化学療法研究会研修会; 20181208; 郡山.

〔シンポジウム〕

横田敦子. 福島県立医科大学附属病院におけるがん薬物療法への関わり／第 1 回福島県立医科大学附属病院の調剤薬局薬剤師研修報告. がん診療連携拠点病院の調剤薬局薬剤師研修支援事業報告会; 20180310; 福島.

嶋崎 翔. 薬剤師から見た核医学検査. 第 35 回日本核医学技術学会関東地方会総会; 20180512-13; 大洗町.

山崎 亮, 須藤孝浩, 三川武彦, 和泉啓司郎. 患者サポートセンターにおける薬剤師の役割. 第 57 回全国自治体病院学会 in 福島; 20181018; 郡山.

〔特別講演〕

塚本宇史. 救急病棟における薬剤師の業務. 第 73 回福島臨床薬学研究会; 20180307; 福島.

塚本宇史. 災害医療・救急医療における薬剤師の役割. 福島県病院薬剤師会新人・新任者研修; 20180310; いわき.

〔その他〕

横田敦子. 化学療法と薬剤師業務について. 平成 29 年度福島県がん看護研修 (県北地域); 20180214; 福島.

斎藤恭一, 豊川正弘, 油井 優. Case Study で学ぶ Antimicrobial Stewardship Team (AST) 活動. 第 10 回 J 感染制御ネットワークフォーラム; 20180901; 仙台.

権田敦子. 化学療法と薬剤師業務について. 平成 30 年度福島県がん看護研修 (県北地域); 20181126; 福島.

総合科学教育研究センター 人文社会科学系領域

論 文

〔原 著〕

立柳 聡. 供えモチにみる社会構造の地域性—山梨県東部源流域山村の事例から—. 東洋大学大学院紀要社会学研究科・福祉社会デザイン研究科. 201803; (54):21-33.

〔総説等〕

立柳 聡. 子ども支援専門職養成のためのアクティブ・ラーニング論—明治大学「現代の子どもと社会教育」講座、20 年の教育実践知を踏まえて—. 明治大学社会教育主事課程年報. 201803; (27):17-30.

〔研究報告書〕

立柳 聡. 高齢化コミュニティの暮らしの変化と介護戦略—奥多摩と奥会津：源流域の比較研究—. 平成 29 年度研究支援事業 (育成研究) 研究成果報告書. 201809.

研究発表等

〔研究発表〕

立柳 聡. 동아시아의 자식 부부 분가 관행의 원류 —종족 (種族) 문화복합 이론과 조업 수립 문화 이론의 관점에서—(東アジアにおける親夫婦と子ども夫婦が別居する慣行の源流—種族文化複合論と照葉樹林文化論の視点から—). 島嶼コミュニティ学会 2018 韓国・濟州特別研究大会; 20181215; Jeju, Korea. 研究発表抄録集. 3-4.

立柳 聡. 東北地方の契約講—研究史の概略と特色、並びに、契約講研究の今日的意義と課題をめぐって—. 日韓コミュニティ比較研究会 2018 年度第 1 回研究会; 20180519; 東京.

矢原隆行, 三澤文紀, 安達映子. リフレクティング・プロセスのパースペクティブ. 日本家族療法学会第 35 回ぐんま大会; 20180810; 高崎. 家族療法研究. 35(2):139.

立柳 聡. 位牌分けと村落構造—山梨県東部地域の事例をめぐる考察—. 日本民俗学会第 70 回年会; 20181014; 東京. 研究発表要旨集. 32.

〔その他〕